

氏名	許 郁 江
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博甲第 2461号
学位授与の日付	平成15年3月25日
学位授与の要件	医学研究科内科系皮膚科学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	Dynamic alteration of human β -defensin 2 localization from cytoplasm to intercellular space in psoriatic skin (乾癬皮膚におけるヒト β ディフェンシン2の細胞質から細胞間へのダイナミックな局在の変化)
論文審査委員	教授 小熊 恵二 教授 保田 立二 教授 西堀 正洋

学位論文内容の要旨

ディフェンシンは陽電荷を帯びた広範囲な抗菌ペプチドである。近年、ヒト β ディフェンシン2 (hBD-2) が乾癬皮膚から分離された。我々は乾癬皮膚組織および炎症性皮膚疾患における hBD-2 の局在を検討した。両者において、hBD-2 は有棘層上層および顆粒層では細胞質内に存在し、角層では表皮細胞間に織り籠状に分布していた。肘および膝の正常皮膚では発現が見られなかった。乾癬鱗屑では角化細胞を取り囲む包み紙様の分布を呈していた。乾癬角層部では、細胞外に存在することが知られているエラフィンと空間的に関連または共存していることが二重免疫染色法によって明らかになった。また、誘導刺激された培養ヒト角化細胞を用いたウェスタンブロット法で、cell lysates および培養上清中にも hBD-2 と同様の分子量のタンパクが検出された。hBD-2 は有棘層上層および顆粒層の細胞質で産生され、角化過程で細胞間に分泌されることが示唆され、このダイナミックな分布の変化を通して宿主の先天性防御機構として機能していると思われた。

論文審査結果の要旨

本研究は、乾癬皮膚組織および炎症性の皮膚疾患における β ディフェンシン2 (hBD-2) の局在を、抗 hBD-2 抗体を用いたウェスタンブロット法などで検討したものである。hBD-2 は有棘層上層および顆粒層の細胞質で産生され、角化過程で細胞間に分泌されていることを示し、このようなことにより宿主の先天性防御機構として機能していることを推察している。

よって、本研究は価値ある業績であると認め、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると判定した。